

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2002-125686(P2002-125686A)

【公開日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-333363(P2000-333363)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	9/04	(2006.01)
C 1 2 P	7/18	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 R	1/84	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	9/04	Z
C 1 2 P	7/18	
C 1 2 N	5/00	A
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 R	1:84	
C 1 2 N	9/04	Z
C 1 2 R	1:84	
C 1 2 P	7/18	
C 1 2 R	1:84	

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月4日(2007.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

さらに、本発明におけるポリヌクレオチドのホモロジーは、配列番号：2に示されるアミノ酸配列と少なくとも70%、好ましくは少なくとも80%または90%、より好ましくは95%以上のホモロジーを有するタンパク質をコードするポリヌクレオチドを含む。タンパク質のホモロジー検索は、たとえばSWISS-PROT、PIRなどの蛋白質のアミノ酸配列に関するデータベースやDDBJ、EMBL、あるいはGene-BankなどのDNA配列に関するデータベース、DNA配列を元にした予想アミノ酸配列に関するデータベースなどを対象に、BLAST、FASTAなどのプログラムを利用して、例えば、インターネットを通じて行うことができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0105

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0105】

【表5】

基質	宿主のみ		HB101(pSE-PAD1)	相対活性
	mM	U/mg	U/mg	
グリセロール	100	0	0.228	100%
(R) - 1, 2-プロパンジオール	50	0	1.077	473%
(S) - 1, 2-プロパンジオール	50	0	0.246	108%
(R) - 3-クロロ-1, 2-プロパンジオール	50	0	0.002	0.9%
(S) - 3-クロロ-1, 2-プロパンジオール	50	0.001	0.057	24.8%
(R S) - 1, 2-ブタンジオール	100	0.002	0.200	87.6%
(R) - 1, 3-ブタンジオール	50	0	0.259	114%
(S) - 1, 3-ブタンジオール	50	0	0.042	18.3%
(2R, 3R) - 2, 3-ブタンジオール	50	0	1.414	620%
(2S, 3S) - 2, 3-ブタンジオール	50	0	0.059	26.1%
メソ-2, 3-ブタンジオール	50	0	1.162	509%
3-ヒドロキシ-2-ブタノン	50	0.006	0.020	8.8%
(R) - 2-ブタノール	50	0	0.022	9.6%
(S) - 2-ブタノール	50	0	0.024	10.7%
(R) - 1-アミノ-2-プロパノール	50	0.007	0.051	22.2%
(S) - 1-アミノ-2-プロパノール	50	0.007	0.018	8.0%
(R S) - 2-アミノ-1-プロパノール	50	0.002	0.008	3.6%